

# 特別賞

## 魅力ある漁村づくり部門



受賞者名：<sup>きしくち かつどうそしき</sup>岐宿地区活動組織

市町名：五島市

主な取組：多様な藻類を対象とした藻場回復の取組とそれに伴う多様な人材の交流の場を創出

### 1. 取組の概要

- ①令和2年より、当地域の磯焼けの要因となっているウニを積極的に駆除し、岩礁域でのホンダワラ類と砂地でのアマモの母藻設置を行った結果、海岸線における藻場の長さが令和2年の212mから令和5年には1,981mにまで拡大している。
- ②地元小中学生を対象としたウニ割体験や藻場に関する学習会を開催しているほか、活動組織に漁業者だけではなく漁業研修生やダイビングショップも含むことで、磯や藻場への理解増進など漁村の振興に寄与するとともに、五島市のカーボンニュートラル推進にも参画している。

### 2. 受賞理由

- ①磯焼けの原因のウニ類を徹底的に駆除したことによる海藻が育ちやすい環境づくりと、ホンダワラ類の母藻設置やアマモ移植などをダイビングショップも加え意欲的に行ったことで387千個のウニを駆除し、短期間で藻場が9倍以上に拡大した優良事例である。
- ②当組織の活動により藻場が回復したことで、島内他地区への母藻の供給も行っている。島内の藻場回復に貢献しており、五島市のカーボンニュートラル推進に繋がる取組として他地区を含めて「五島市ブルーカーボン推進協議会」がブルークレジット発行の認定を受けるなど、先進的な事例となっている。



ヒジキの母藻ロープ



ウニ割体験



回復したマメタワラ